

【 概 要 】

第 4 回 県道 大阪生駒線（阪奈道路） 辻町 I Cフルランプ化事業説明会について （@生駒市図書館 R7.7.30_19:00～21:00）

〔出席者〕

辻町 IC 周辺の住民

〔説明内容〕（資料に沿って説明）

- ・前回の主な意見に対する回答について
- ・今後の進め方について

前回の主な意見に対する回答について、環境対策（目隠し、騒音）、辻町第 10 公園の機能復旧等を、資料を用いて説明。

加えて、当該事業は、本県の主要事業と位置づけ、今後、県内の他事業も含めた用地取得の進捗状況等の公表を進めていくことや、警察官舎の撤去を令和 8 年度に予定していること等、フル IC に向けた今後の進め方を説明。

また、現地にて、道路に必要な幅を示す杭（黄色）を打つために、図面で明示した用地幅杭計画を提示し、夏頃から境界の立ち会い等を進めていくことを説明。

〔出席者からの主なご意見等〕

- 過年度から事業の必要性に関する説明のみで、意見に対する回答がなければ反対。事業の必要性についても、明確に示されたい。
- 近傍に居住している住民に対して、フル IC 化に伴うメリットを示すこと。
- 地域住民を対象としたオンランプのアクセス性向上（市道 谷田小明線支線 11 号の拡幅・一方通行規制）。
- 辻町 IC 整備後の環境悪化に伴う補償対応を約束すること。
- 辻町 IC の整備、警察官舎の撤去の際には、隣接している住居の事前・事後調査を必ず実施すること。
- 辻町第 10 公園の具体的な機能復旧方法（復旧場所、内容等）を示すこと。
- 辻町 IC の整備完了に伴う周辺の歩行者導線（島田バス停、通学路

【 概 要 】

等) を示すこと。

- 市長がタウンミーティングで、事業推進を強行しないと発言したことの見解について。
- 警察官舎の跡地を、緊急時の避難場所等の活用方策を検討すべき。

〔結果・対応等〕

- 環境対策（目隠し、騒遮音）については、対策検討範囲や、対策の一つとして低騒音舗装の整備効果を説明。
- 辻町第 10 公園の機能復旧は、管理者の生駒市とも連携を図り、既存公園の「敷地面積」及び「機能」を同程度は確保した上で復旧することを説明。
- 近傍に居住している住民に対して、フル IC 化に伴うメリット等、意見については、次回以降の説明会で対応。

-以上-